



令和7年度

福島市立吉井田小学校

学校経営・運営ビジョン

志

教育目標実現に向けての「6つの約束」
◎：本年度の重点

- ◎ 学級経営力・授業力の向上を目標に、豊かな心と確かな学力を育みます。
 - ・ 学級毎「目指す子どもの姿」の設定
 - ・ 自らの専門性を追求する教育実践（現職研修）
- ◎ やさしさが響き合う活動に取り組みます。
 - ・ スマイルプロジェクト・あいさつ運動
 - ・ 縦割活動 → コスモス家族・縦割清掃
- 体力向上及び運動を楽しむ心を育てるための教科体育や体育的行事、日常的な活動の充実を図ります。
 - ・ 運動の日常化
 - ・ 特設クラブの設置
→ 陸上部、マーチングバンド部
- 安全・安心を守るために安全教育・健康教育に積極的に取り組みます。
 - ・ 命及び安全・健康を守る生活習慣形成
→ 交通安全、防災教育、放射線教育、食育
 - ・ 感染症予防 → 健康教育
- 保護者との信頼関係を基盤に教育活動を進めます。
 - ・ 保護者との共通理解・共通実践
 - ・ 学校からの情報発信
- 地域との連携を図ります。
 - ・ 教育活動の充実のために
→ 学校評議員・吉井田学習支援地域事業
 - ・ 子どもたちの安全・安心のために
→ P T A、吉井田地区児童サポート隊、健全育成推進会

福島県・福島市学校教育指導の重点

【社会の要請（地域の願い）】

- 吉井田を愛する心を育ててほしい。
- 地域の人・もの・ことを学んでほしい。
- 明日を担う大人に成長してほしい。

【保護者の願い】

- 学校に、楽しく元気に通ってほしい。
- 相手を思いやる優しい心を育てほしい。
- 確かな学力やたくましい体力をつけてほしい。
- きまりやルールを守れる子に育てほしい。

教育目標

人間尊重の精神を基調として、豊かな心(徳)・深い英知(知)・健康な体(体)をもった個性的で明るく、品位と活気にみなぎる子どもを育てる。

- * 心の美しい子ども（徳）
- * 深く考える子ども（知）
- * 明るく元気な子ども（体）

【目指す学校像】

- 子どもと教師の「笑顔が輝く」学校
- 温かい人間関係と自己有用感があふれる学校
- 安全・安心で命と心を大切にする学校
- 運動と音楽を核に元気あふれる学校
- 家庭・地域・関係機関と連携した学校

【目指す教職員像】「聴く・待つ・ほめる」

- 子ども一人一人のよさや可能性を見出し、伸ばす教職員
- 指導力を高めるため互いに切磋琢磨し合い、協働性・実行力を大切にする教職員
- 豊かな専門性と人間性を身に付け、自覚と責任をもち子どもの前に立つ教職員

子ども

信頼

保護者

教職員

「目指す子どもの姿」

【徳】心の美しい子ども(こころ)

自分を大切にするとともに相手を思いやる心を持ち、正しく判断し、進んでよい行いを行うことができる子ども

【実践事項】

- やさしさが響き合う活動を通して、自他のよさを認め合う子どもを育てます。
 - スマイルプロジェクトの実践（担任、生徒指導部、特別活動部）
- きまりや約束を守って、主体的に行動する子どもを育てます。
 - 一人一人の意識を高め、自治的活動を促す支援（担任、特別活動部、生徒指導部）
- 一人一人の子どもに寄り添い、問題行動の早期発見と個別指導の充実に取り組みます。
 - 積極的生徒指導の推進（担任、生徒指導部）

【知】深く考える子ども(かんがえる)

自ら進んで学習に取り組み、基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、それを生かして課題をよりよく解決できる子ども

【実践事項】

- 学習意欲の向上を図り、主体的・対話的に学ぶ態度を育てます。
 - 「確かな学力」育成のための指導方法の工夫・改善（研修部・担任）
- 学びの土台づくりに努めます。
 - 家庭学習習慣化への支援（学力向上）
- 日常の指導の反省をもとに効果的な対応策を実施します。
 - 各学力テストの実施と結果分析（教育評価部）

【体】明るく元気な子ども(げんき)

自らの体力や健康・安全への関心を持ち、めあてをもって進んで運動したり、生活習慣に気を付けたりする子ども

【実践事項】

- 運動に親しむ子どもを育てます。
 - 運動量の確保と基本的技能を定着させる指導の工夫（担任・体育）
- 「自分の命は自分で守る」意識を高め安全に生活する子どもを育てます。
 - 階段、廊下の歩行、登下校の仕方や経路の確認、自転車の使用の仕方等の指導強化（生徒指導・安全）
- 進んで健康な生活を心掛ける子どもを育てます。
 - 正しい保健知識や、健康・衛生・感染症予防に関する基本的な生活習慣や食習慣を身に付ける指導の充実（保健衛生・給食食育）

P（計画）

D（実施）

C（評価）

A（改善）